



第95回 世田谷祭

～全員が主人公～

第95回 東京都市大学 世田谷祭実行委員会 会長

建築都市デザイン学部 都市工学科 3年 須崎 聖

毎年、世田谷祭ではテーマを設けており、今年度のテーマは、「星月夜」。かの有名な画家・ゴッホの作品になぞらえてこのテーマを選定しました。企画のひとつひとつが星となり、関わる一人一人が夜空に浮かぶ月のごとく主人公となる。そんな光り輝く世田谷祭にしたいという意味を込めています。会場を彩った星・月・夜を基調とした装飾は本テーマに沿ったものです。

今年度はサークルや部活動などの参加団体の数も増え、模擬店の数も17店舗から27店舗へと増加。都市大の学生の多くが世田谷祭に参加してくれていると実感しました。行列のできた店舗や、2日目の午後には売り切れとなる店舗も多く見られ、盛り上がりを肌で感じることができました。

また例年著名な方のステージライブを行っておりますが、今回はシンガーソングライターのオーイシマサヨシさんをお呼びしました。

情報解禁日にはSNSで学内、学外問わず大きな反響を呼びました。チケットも指定枚数を完売し、大成功に終わりました。

実は私は昨年度の世田谷祭において、最後の企画である後夜祭の司会を務める予定でした。夏休み前から練習をしていましたが、当日に体調を崩してしまい、役割を果たすことができませんでした。

そんな昨年の悔しさを糧に、今年度は会長として、当日の成功に向けてより一層力を入れておりました。1日目は生憎の雨だったにも関わらず、両日とも多くの皆様にご来場いただきました。

第95回世田谷祭の開催に尽力してくださった教職員、学生、地域の皆さま、ご協賛いただいた企業の方々と運営に携わっていただいた委員の皆さま、そして足を運んでいただいた来場者の方々に、本当に感謝しております。ありがとうございました。

来年度も世田谷祭へのご来場を心よりお待ちしております。

